

## ナレッジ活用×オペレーション自動化で IT 部門がビジネスを加速する

### ■ 資料概要

変化し続ける IT 部門へのニーズと、現場の課題とは？

労働人口の減少やシステムの多様化など、IT 運用部門を取り巻く環境は、常に変化しています。近年では、安定運用の維持やコスト最適化といった要求は変わらない一方で、ビジネス貢献のためのさらなる「スピードアップと品質アップ」が大きなテーマとなっています。

本資料は、そんなニーズに応えるべく、IT 部門の長年の知識・経験を活用する基盤「Service Manager」と、運用業務自動化を実現する「Operations Orchestration」を組み合わせた運用高度化ソリューションを紹介しています。

### ■ 目次

#### 1. 変わる IT 部門へのニーズと現場の課題

#### 2. Service Manager 製品、特長、事例紹介

Service Manager は、システムに関するさまざまな情報を集約、共有する仕組みを提供し、ユーザーからの問い合わせや障害発生時の対応を効率良く的確に支援します。

- ・ 課題解決策
- ・ Service Manager の 3 つの特長
- ・ お客様導入事例

#### 3. Operations Orchestration 製品、特長、事例紹介

Operations Orchestration は、運用担当者が人手で行っている業務を一元管理し、自動化するソフトウェアです。手順書に基づいて人手で対応していたさまざまな作業を簡単に自動化できます。

- ・ 課題解決策
- ・ Operations Orchestration の 3 つの特長
- ・ お客様導入事例

#### 4. ビジネス加速に貢献する IT 部門を目指して

Service Manager と Operations Orchestration を組み合わせることで実現する、「ビジネスを加速する IT 部門」像を紹介しています。

資料をダウンロード 

